



SANWA SUPPLY

# CPU自動切替器 取扱説明書

SW-KVM2



最初に  
ご確認ください。

## セット内容

切替器本体 .....	1台
切替器ーパソコン本体接続用ケーブル .....	2本(1.8m×2本)
取扱説明書・保証書(本書) .....	1部

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読み下さい。また、  
お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいて下さい。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。  
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

## はじめに...

この度はCPU自動切替器SW-KVM2(以後、本製品と表記)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。  
本製品は、1組のキーボード・マウス・モニタで2台のPCを切り替えて使用するための切替器です。  
本マニュアルは、本製品を正しくご使用いただくための取扱い方法、使用上の注意等について説明するものです。  
なお、お読みになった後も本書はお手元に置いてご使用ください。

## 特長

一組のキーボード・マウス・モニタで2台のPC / AT互換器を切り替えて使用できます。  
1台のモニタを共有できるのでモニタの購入コストの節約、省スペース化を実現できます。  
キーボードからのコマンド入力(ホットキー)で簡単に切替えます。  
切替え状況が一目でわかるようLEDを装備。  
解像度は1,600×1,200ドットまで表示可能。  
対応OSはWindowsME・2000・98SE・98・95・3.1、WinNT4.0、Unix、Linux  
切替器-パソコン本体接続用ケーブルを付属。(1.8m×2セット)  
ご使用のモニタによっては表示できないことがあります。

## 仕様

対応パソコン	PC/AT互換機(PS/2マウスコネクタ・PS/2キーボードコネクタ、HD(3WAY)15pinディスプレイコネクタを持つ機種)のデスクトップパソコン
対応キーボード	PS/2キーボード(ミニDIN6pinコネクタ)
対応マウス	PS/2マウス(2ボタンマウス)(ミニDIN6pinコネクタ)、Microsoft Intellimouse対応、弊社製スクロールマウス(対応表P.2をご覧ください。) シリアルマウスは使用できません。
対応モニタ	HD(3WAY)15pinのコネクタを持つマルチスキャンディスプレイ 解像度1,600×1,200まで表示可能。 高解像度で使用すると御使用のモニタによっては画質が悪くなる場合があります。 液晶モニタの多くはマルチスキャンモニタではありません。 液晶モニタをご使用になる場合はPC側の設定でリフレッシュレート(走査周波数)を表示可能な値に設定してください。変更方法は各モニタの取扱説明書をご覧ください。
対応OS	Windows Me・2000・98SE・98・95・3.1、WindowsNT4.0、Linux
サイズ	W74×D110×H29mm
重量	140g(本体のみ)
消費電力	DC9V500mA(最大) PS/2キーボードポートより供給
切替方式	電子式制御 本体セレクトスイッチ ホットキー切替(「SCROLL LOCK」「SCROLL LOCK」「」or「」) オートスキャン(「SCROLL LOCK」「SCROLL LOCK」「S」キー)

接続されるパソコンを異なるOSで使用する場合、キーボード、マウスの組み合わせによっては、正常に動作しないことがあります。

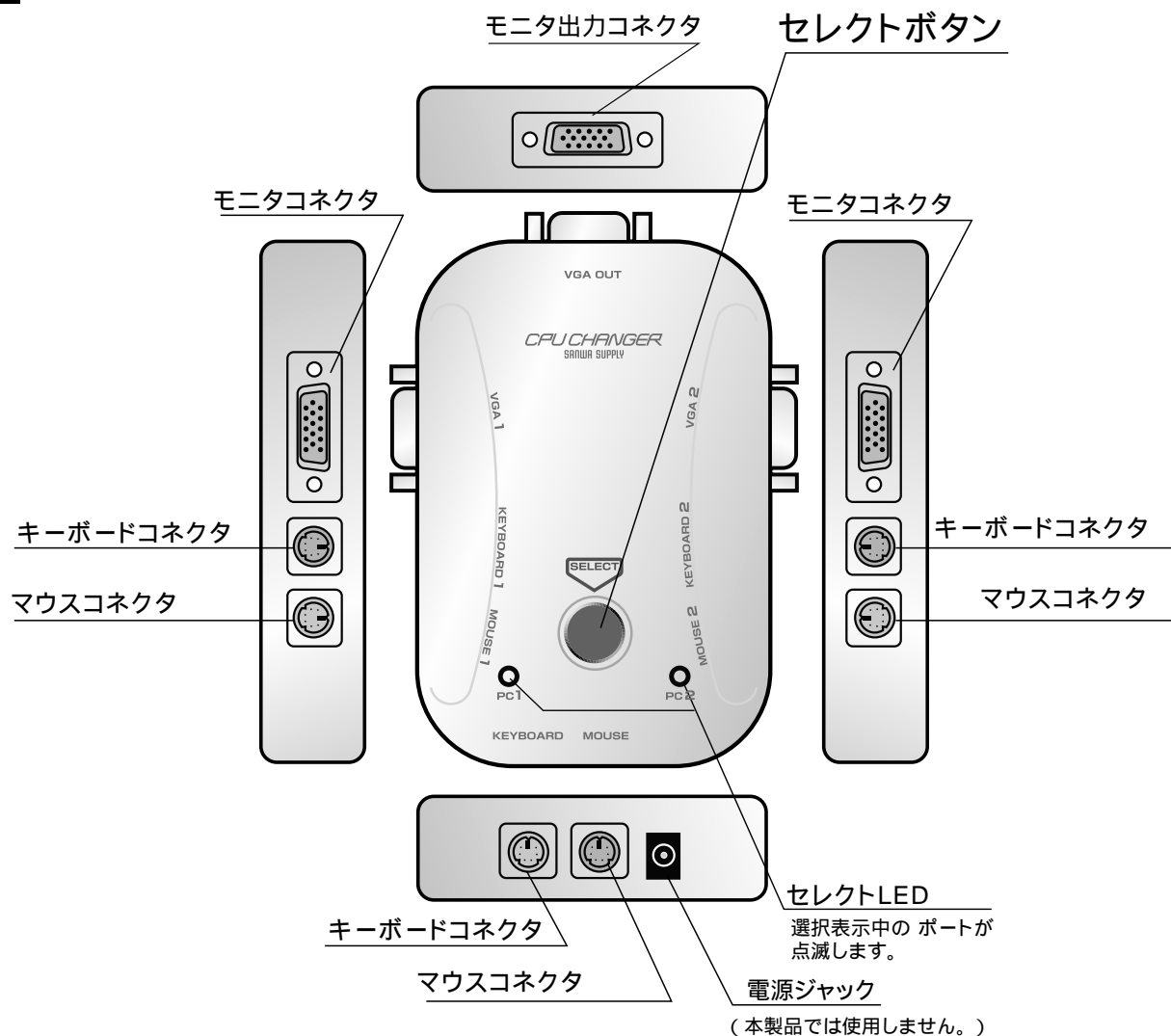
## 弊社製マウス対応表

品番	OS標準ドライバ使用時	各製品専用ドライバインストール時
MA-401PS/PSBK		—
MA-402PS/PSSV/PSDGY/PSBK5		—
MA-403PS2/PSDGY2		—
MA-411PS/PSDGY/PSSV		
MA-411UPOS/UPOG/UPOV		
MA-437PS/PSDGY		×
MA-438PS		×
MA-46PS/PSSV		
MA-46UP/UPSV/UPD	1	×
MA-48PSSV/PSDY		×
MA-50UPDSV		×
MA-EMOUPS/EMOUPG/EMOUPV		×
MA-EMPSS/EMPSG		×
MA-INTPS/INTPSV		
MA-IOPSSVC		
MA-MBPS/DGY/GD/GM		
MA-MOPSSV/MOPSVA		
MA-TENDOSV		
MA-WL3PSS		×

1  
機種によりシャットダウン時に  
カーソルがフリーズすることが  
あります。

注意;マウスドライバで特殊な機能  
を持つものは正常動作しないこと  
があります。

## 各部の説明



## 使用方法

- 1)ご使用になりたいパソコン本体を起動してください。切替器のスイッチが起動側になっていない場合、手動又はホットキー(ホットキーの使い方は3)をご覧ください)で起動側に切り替えてください。(切り替えなくても内蔵したエミュレータ機能によりマウス、キーボードを認識して完全に起動しますが、機種により認識できないことがあります。起動の際はパソコン起動側に切り替えることをお勧めします。)
- 2)もう一方のパソコンも起動してください。1)と同様、起動側に切り替えてください。
- 3)ご使用になられているパソコンは切替器上面のLEDで確認できます。以下の2通りの方法でパソコンを切り替えてご使用ください。

A:セレクトスイッチによる手動切替。  
切替器上面にセレクトボタンがあります。ボタンを押すごとにもう片方のパソコンに切り替わります。

B:キーボードからのキー入力によるホットキー切替。  
・「SCROLL LOCK」キーを2回押した後、方向キーの上または下を押すとパソコンが切り替わります。(「SCROLL LOCK」「SCROLL LOCK」「」or「」)
- 4)本機にはオートスキャンの機能もあります。  
「SCROLL LOCK」キーを2回押した後、文字キーの「S」を押すとオートスキャンになります。  
(「SCROLL LOCK」「SCROLL LOCK」「S」)  
オートスキャン機能が働いている間は交互にパソコンを切り替えて表示します。  
オートスキャン機能を解除する場合は他のキーか一度スペースキーを押してください。

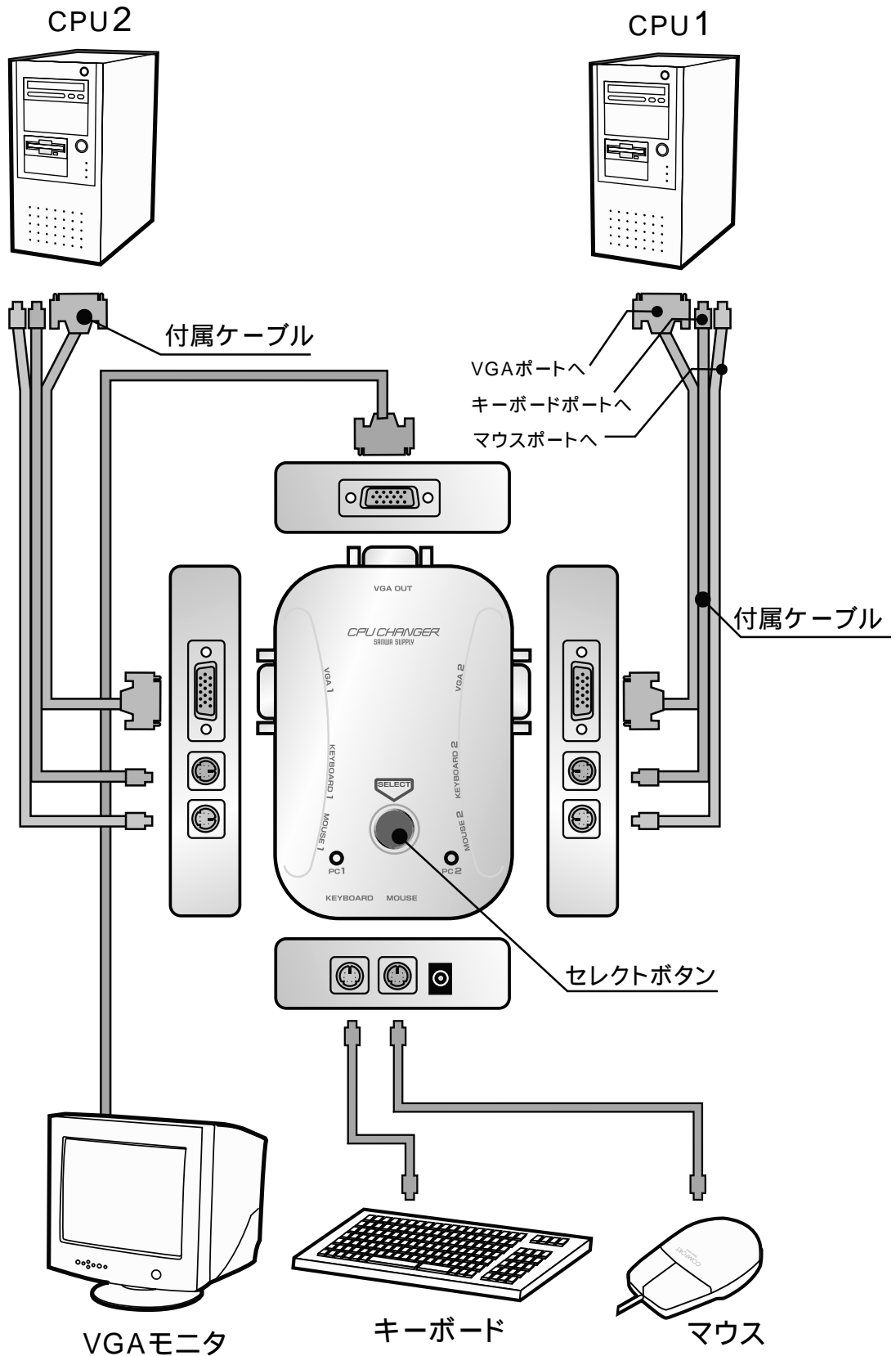
### 注意

パソコン本体の切り替え後、約3秒間はマウス・キーボードが動きませんが不良ではありません。切り替え後の誤認識を防ぐための仕様です。

## 使用上の注意

- 1)スクロール機能付きマウスをご使用になる場合、Microsoft社製Intellimouse、又は100%互換と明記してあるマウス、弊社製のスクロールマウスをご使用ください。(弊社製マウスの対応表はP.2をご覧ください)
- 2)マウスドライバは共有するパソコンで出来るだけ同じものを使ってください。また特殊なマウスドライバをご使用される場合、正常に動作しないことがあります。
- 3)OSの起動中は切り替え動作をしないようにして下さい。マウス、キーボードの認識に失敗する恐れがあります。
- 4)本製品を使用してパソコンを切り替えて使用する際は、万が一に備えてデータのバックアップをこまめにすることをお勧めします。(切替時の不具合によるハングアップ、ケーブル抜け等)
- 5)キーボードパワーオン機能には対応しておりません
- 6)日本語入力環境(IME)でも、コマンドによる切替はできます。

## 接続図



接続する前に、接続する全ての機器の電源をOFFにしてください。  
付属の接続ケーブルを使ってコネクタ部に正しく接続してください。  
マウスポート、キーボードポートを間違わないようにご注意ください。